

令和7年度（2025年度）
特別選抜学生募集要項

学 校 推 薦 型 選 抜
社 会 人 選 抜
帰 国 生 徒 選 抜
私 費 外 国 人 留 学 生 選 抜

- ・ 出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出する一連の手続となります。ただし、一部の選抜には入学検定料の支払不要のものがあります。）に限ります。
- ・ 出願に当たっては、必ず本要項及び本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」を確認してください。
- ・ 出願書類の提出は、郵送又は持参により行ってください。



熊本県立大学

目 次

1. 入学者選抜事項	1
1-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	2
1-2 募集人員及び日程	7
1-3 学校推薦型選抜	
1-3-1 学校推薦型選抜（文学部、環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻 ・食健康環境学専攻、総合管理学部）	8
1-3-2 学校推薦型選抜（環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻）	13
1-3-3 農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜 （環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻）	17
1-3-4 “くまもと夢実現”学校推薦型選抜	22
1-4 社会人選抜	27
1-5 帰国生徒選抜	34
1-6 私費外国人留学生選抜	41
2. 共通事項	47
2-1 受験上の注意等	48
2-2 入学手続	49
2-3 授業料（令和7年度予定）	51
2-4 他大学入試等に関する制限事項	51
2-5 合格者への学習指導について	51
2-6 成績の情報提供（開示）について	51
2-7 個人情報取り扱いについて	52
2-8 問い合わせ先	52

大学施設配置図

本要項の内容に変更が生じた場合は本学入試ホームページにてお知らせしますので、常に最新の情報をご確認ください。

本学入試ホームページ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>

1. 入学者選拔事項

1-1 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

全学

1 熊本県立大学が求める学生

熊本県立大学は、「地域に生き、世界に伸びる」をスローガンに、豊かな教養を備え、21世紀の地域社会ひいては国際社会の発展に貢献できる、有為で創造性豊かな人材の育成に全力を注いでいます。

熊本県立大学は、文、環境共生、総合管理の3学部3研究科からなり、人文科学系、自然科学系、社会科学系の3つが有機的に結合した先進的な「集約型大学」です。また、「地域実学主義」を教育理念とし、「理論を現場に学ぶ」体験的、実践的学修方法であるフィールドワークや、地域課題解決と教育を結びつけた「もやいすと」育成プログラムなど、現場に学び実践力を育むための教育を展開する特色ある大学です。

この大学に学び、地域に根ざし世界に向かって羽ばたこうとする知的探究心旺盛な学生を求めています。

2 入学者選抜の実施方法

熊本県立大学は、1に掲げる本学が求める学生を適正に選抜するため、学部・学科の特性に応じて、各種の選抜方法を実施します。

文学部

1 文学部が求める学生

わたしたち人間が作り上げてきた様々な文化を探究し、これから作り上げるべき文化のあり方を考えていく、それが文学部の使命です。古今東西の様々な文献を読むことで、それぞれの時代の人々の考え方を理解し、ことばによるコミュニケーションを通して人や社会との着実な関係を作り上げることに取り組んでいきます。

日本語とはどのような言語なのだろうか、日本語を歴史的にあるいは客観的に学ぶとはどういうことなのだろうか、英語を正しく理解し表現する力を身に付けるにはどうすればよいのだろうか、日本の文学や英語圏の文学を深く理解したい、そして、より広い世界の文学、言語、歴史、思想を学んでみたい、このような問題意識や希望を持つ人に本学部は応えていきます。ことばと人間に関心を持ち、意欲をもって探究のできる人、そんな人を文学部は求めています。

2 入学者選抜の方法

入学者の選抜に際しては、一般選抜及び特別選抜を通じて、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた本学部での学修において求められる資質や能力について、総合的に測るものとします。

【日本語日本文学科】

1 日本語日本文学科が求める学生

日本語日本文学科は、日本文学・日本語学・日本語教育学の三つの領域を中心としながら、日本の言語文化や歴史を深く学び、その成果を豊かな社会の形成に役立てようとする学科です。

日本の古代から近代に至る各時代の言語や文学作品を分析する研究だけでなく、地域の歴史・文化をフィールドワークによって再考したり、日本語を外国人に教えるための具体的な技術を学んだり、諸外国との比較を通して日本の歴史・文化を見つめ直す研究なども行われます。

このような観点から、本学科では、次のような知識・意欲のある人を求めます。

- (1) ことばや文学作品が持っている、人間を動かす力のみなもとを探究しようとする人（「現代文」「古典」を履修していることが望ましい）
- (2) 日本語や日本文学が、時代とともにどのように移りかわってきたかを学ぼうとする人（「日本史」を履修していることが望ましい。また、日本文学史について一定の知識を持っていることが望ましい）
- (3) 日本語や日本文学についての知識や技術を、社会・地域の中で積極的に活かしていこうと志す人（現代社会の動向・要請について常に関心を持っていて欲しい）
- (4) 特に、中学校・高等学校の国語教員、もしくは外国人に日本語を教える日本語教師をめざす人

2 入学者選抜の方法

入学者の選抜に際しては、一般選抜及び特別選抜を通じて、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、基礎的な能力と、1に掲げた本学科への適性について、総合的に測るものとします。

【英語英米文学科】

1 英語英米文学科が求める学生

英語英米文学科は、英語を通して人間と文化を研究する学科です。読む・聞く・話す・書くという英語の基本的技能に習熟し、高度な英語コミュニケーション能力を身につけることを目標にしています。そのために入学時より少人数での現代英語運用科目を充実させています。上級学年では、英語学、英文学、米文学、英語教育、日本語教育、人文学の分野に分かれ、学生一人ひとりの研究テーマを少人数の研究室でさらに深く探究します。英文学、米文学においては、作品や作家、文学理論にとどまらず、背景となる文化、歴史、社会思想についても考察します。英語学では、英語の構造や意味を論理的かつ体系的に分析します。英語教育では、英語を教えるための方法論などを学ぶことができます。日本語教育においては外国人に日本語を教えるための日本語教授法を学べ、人文学では、英語圏をはじめ東西の言語文化の研究を通して人間文化を学ぶことができます。

このような観点から、本学科は次のような意欲のある人を求めます。

- (1) 世界に広く目を向け、国際的に交流し活動していきたい人
- (2) 言語、文学、文化に関心を持ち、英語学・英米文学・英語圏文化について理解を深め、研究したいと考えている人
- (3) 英語教員を志望する人

入学を希望する人は、基礎的な英語の学力だけでなく広く全般的な知識を身につけ、世界の歴史や地理に関して十分な学力を有していることが望まれます。

2 入学者選抜の方法

入学者の選抜に際しては、一般選抜及び特別選抜を通じて、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた本学科への適性について、総合的に測るものとします。

環境共生学部

1 環境共生学部が求める学生

環境共生学部は、私たちと自然が共生していく際の諸問題を総合的に捉え、その方策を追求し、地域の発展と人間福祉の向上を目指すことを理念として設置され、環境共生学科のもと、環境資源学専攻、居住環境学専攻、食健康環境学専攻の3専攻で教育研究を行っています。本学部は以下のような能力を持つ学生を求めています。

- (1) 環境共生学にかかわる様々な課題に関心を持つ学生
- (2) 科学的、論理的思考能力を有している学生
- (3) 高等学校における教科に関してバランスのとれた基礎学力を有している学生
- (4) 理科の科目について十分な学力を有している学生
- (5) 英語について幅広い素養を備えている学生

さらに、入学後は、国際的な視野と自然科学・健康科学に係る高度な知識をもとに、人間活動と自然環境との共生にかかわる地域あるいは地球規模の諸問題を総合的に対処できる能力を自ら積極的に学修することによって身につけようと考えている学生を求めます。

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、自己推薦型選抜（居住環境学専攻に限る）、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた本学部での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。

【環境共生学科 環境資源学専攻】

1 環境資源学専攻が求める学生

環境資源学専攻は、地域の生態系メカニズムの解明や、人間活動が生態系に及ぼす影響の解析を通じた自然環境と人間活動との共生のための基礎的理論について教育・研究を行っています。

そのために、環境共生にかかわる諸問題を科学的に解明し対処するための基礎的な自然科学の知識と理解力を養成し、併せて、生態系の仕組みや、人間活動が環境・資源に及ぼす影響を調査、解析、評価する能力を養成します。また、各実験・実習・演習科目において得られた結果の処理、分析、レポート作成、結果発表（プレゼンテーション）に関する能力を養成します。

そこで、環境資源学専攻は以下のような学生を求めています。

- (1) 自然環境や生態系の保全について学ぶ意欲を持つ学生
- (2) さまざまな環境問題に興味がある学生
- (3) 環境にかかわる専門家をめざす学生

本専攻への入学を希望する人は、高等学校における教科を滞りなく履修した上で学修の基礎科目となる理科（生物、物理、化学のうち、少なくとも一科目）と数学については高等学校教育の内容を十分に理解しておくことが重要です。

また、本専攻では英語に触れる機会も多く、将来の活躍のためにも重要であり、英語について幅広い素養を備えていることを望みます。

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた環境資源学専攻での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。

【環境共生学科 居住環境学専攻】

1 居住環境学専攻が求める学生

居住環境学専攻は、「環境共生」の理念を前提とした環境への負荷軽減、人間の健康・福祉などの視点を重視する居住環境とそのシステムのあり方について、実践的に取り組む教育・研究を行っています。

そのために、住居から建築・都市・地域に至る住環境の全体を見据え、実体験に基づいた科学的認識能力を養成します。また、居住環境の創造に役立つようなデザイン、計画、調整、構築に関する能力に加えて、関連する社会科学的知識を養成します。

そこで、居住環境学専攻は以下のような人材を求めています。

- (1) 自然を利用し、人と地球にやさしい環境をつくる技術を開発したい学生
- (2) にぎわいに満ちた元気な“まち”、自然豊かで美しい“むら”をつくりたい学生
- (3) 快適な住まいや公共の建築物などの設計をめざしたい学生
- (4) 地震に強く美しい木造建築物・環境に配慮した建築物をつくりたい学生
- (5) 建築士として働きたい学生

本専攻への入学を希望する人は、高等学校における教科を全般的に履修した上で、学修の基礎科目となる数学と理科（できれば物理を含む二科目）については、高等学校教育の内容を十分に理解しておくことが重要です。

また、居住環境に対する興味を深め、社会性を養うために、読書や新聞を読む習慣を身につけておくことを望みます。

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、自己推薦型選抜、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた居住環境学専攻での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。また、自己推薦型選抜や特別選抜では、将来建築関連の職業に就く場合に必要な能力と、豊かな可能性について、筆記試験では測れない他者とのコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力等も合わせて評価します。

【環境共生学科 食健康環境学専攻】

1 食健康環境学専攻が求める学生

食健康環境学専攻は人と社会と自然との共生の視点から、自然環境にやさしく、地域の特性を反映した「食と健康」について教育・研究を行っており、食・健康・環境に関連する幅広い知識を身につけ、国際的に通用する専門性およびスキルを習得し、様々な課題に積極的に取り組む人材を養成します。

そのために、食健康環境学専攻では以下のような学生を求めています。

- (1) 食・健康・環境等の分野に強い関心を有し、将来これらの分野で活躍を目指す意欲的な学生
- (2) 社会で活躍する土台となるコミュニケーション能力を持ち、自己のコミュニケーション能力の向上に熱心な学生
- (3) 様々な課題のよりよい解決に向け、自ら問題を発見しようとする探求心とその解決を図るための豊かな想像力を有する学生
- (4) 高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに、理科学目（化学および生物）に対して興味や関心を持つ学生
- (5) 最新の科学的知見を得る上で重要となる英語について幅広い素養を備えている学生

2 入学者選抜の実施方法

一般選抜、特別選抜を実施し、知識、思考力、表現力、意欲等、多角的な観点から、1に掲げた食健康環境学専攻での学修において求められる資質や能力について、総合的に評価します。

総合管理学部

【総合管理学科】

総合管理学部は、社会的諸課題を正しく捉え、それを実践的に解決していくことを学ぶ社会科学系の学部です。社会的諸課題を解決していく実践的な人材養成に向けて、学部の入学者受け入れ方針を次のように定めます。

1 学部が求める学生

- (1) 社会の諸課題に興味を持ち、それを解決していこうとする意欲と態度を備えている人
- (2) 課題解決のために、他者と協調的に活動していける人
- (3) 課題を正しく把握するために、多様な視点で柔軟に考えていける人
- (4) 多様な知識とスキルから成る総合管理を学ぶために、高校までの幅広い基礎学力を持っている人

2 入学者選抜の実施方法

1に掲げる学部が求める学生を適正に選抜するため、「一般選抜」、「自己推薦型選抜」、「特別選抜」において多角的な評価視点を取り入れた選抜方法を実施します。

1-2 募集人員及び日程

募集人員

学 部	学 科 専 攻	学校推薦型選抜				社会人選抜	帰国生徒 選 抜	私 費 外国人 留学生 選 抜	
		県 内	全 国	農業・ 林業・ 水産・ 工業科	“くまもと 夢実現”				
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科	5名	—	—	3 学部 4 学科 3 専攻を 通して 県 内 2名以内	若干名	若干名	若干名	
	英 語 英 米 文 学 科	7名	—	—		若干名	若干名	若干名	
環 境 共 生 学 部	環 境 共 生 学 科	3名* (うち2名以上は熊 本県内高等学校卒)		若干名		若干名	若干名	若干名	
		環 境 資 源 学 専 攻	4名	—		—	若干名	若干名	若干名
		居 住 環 境 学 専 攻	4名	—		—	若干名	若干名	若干名
総 合 管 理 学 部	総 合 管 理 学 科	50名	—	—	若干名	若干名	若干名		

※募集人員3名のうち、2名以上は、熊本県内高等学校を卒業見込みの者としします。詳細は、「1-3-2 学校推薦型選抜（環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻）」をご覧ください。

日程

		学校推薦型選抜※1	社会人選抜	帰国生徒選抜	私費外国人留学生選抜
出 願 期 間	インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間	令和6年11月5日(火)9時 11月11日(月)16時59分	令和6年11月1日(金)9時 11月8日(金)16時59分	令和6年11月1日(金)9時 11月8日(金)16時59分	令和7年1月6日(月)9時 1月10日(金)16時59分
	出願書類提出期間	令和6年11月5日(火)9時 11月11日(月)17時(必着)	令和6年11月1日(金)9時 11月8日(金)17時(必着)	令和6年11月1日(金)9時 11月8日(金)17時(必着)	令和7年1月6日(月)9時 1月10日(金)17時(必着)
選 抜 期 日		令和6年12月1日(日)			令和7年2月8日(土)
合 格 発 表 日		令和6年12月9日(月)			令和7年2月17日(月)
入 学 手 続 期 間		合格通知書到着日 令和6年12月18日(水)			令和7年3月13日(木) 令和7年3月19日(水)

※1 学校推薦型選抜は、農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜 ※2、“くまもと夢実現”学校推薦型選抜を含む。

※2 農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜には出願資格審査制度があります。詳細は「1-3-3 農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜（環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻）7 出願資格審査について」をご覧ください。

1-3 学校推薦型選抜

1-3-1 学校推薦型選抜

(文学部、環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻・食健康環境学専攻、総合管理学部)

本学校推薦型選抜は、県民に広く高等教育機会を提供するという理念のもと、豊かな教養と高度な専門性を有し、総合的な知識と実践力、創造力を備えた有為な人材を育成するために特に熊本県内の高等学校を卒業見込みの者から選抜することを目的とします。

1 募集人員及び推薦人員

学 部	学 科 ・ 専 攻	募 集 人 員	推 薦 人 員
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科	県内生 5名	1 高等学校 2名以内
	英 語 英 米 文 学 科	県内生 7名	1 高等学校 2名以内
環 境 共 生 学 部	環 境 共 生 学 科 居 住 環 境 学 専 攻	県内生 4名	1 高等学校 3名以内
	環 境 共 生 学 科 食 健 康 環 境 学 専 攻	県内生 4名	1 高等学校 2名以内
総 合 管 理 学 部	総 合 管 理 学 科	県内生 50名	1 高等学校 3名以内

※ 環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻の学校推薦型選抜は、「1-3-2 学校推薦型選抜 (環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻)」及び「1-3-3 農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜 (環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻)」をご覧ください。

2 出願資格と推薦の条件、選抜方法等

出 願 資 格 と 推 薦 の 条 件	<p>熊本県内の高等学校を令和7年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長の責任のもとに、次の(1)から(3)までの全てに該当すると認められ、推薦された者</p> <p>(1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(2) 次のいずれかに該当し、今後に期待できる者</p> <p>(ア) 文学部を志望する場合、言語、文学等に深い関心を持つとともに創造的な思考力に優れ、積極的な勉学意欲を持つ者</p> <p>(イ) 環境共生学部を志望する場合、私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探究できる者</p> <p>(ウ) 総合管理学部を志望する場合、社会の諸課題に興味を持ち、それを解決していこうとする意欲と態度を備え、学校内外の活動において、自発的あるいは協調的な取り組みをした者</p> <p>(3) 合格した場合は、必ず本学に入学する者</p>
選 抜 方 法	<p>入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書(又は入学志願者調書)並びに本学が行う小論文(又は総合問題試験)及び面接の結果を総合して行います。(総合問題試験の詳細は、「5 選抜期日等」に記載しています。)</p> <p>なお、日本語日本文学科については、出願締切後、志願者に課題文を郵送します。面接は、この課題文に対する口頭試問を含みます。</p>

採点・評価基準	小論文（文学部・環境共生学部）： 考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。 総合問題試験（総合管理学部）： 基礎的な読解力、論理的思考力、表現力をみます。 面接（全学部）： 意欲、表現力、理解力をみます（日本語日本文学科については、面接において、課題文に対する理解力をみることを含みます。）。
出願期間	インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間 令和6年11月5日（火）9時から11月11日（月）16時59分まで ※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。各選抜いずれも出願書類提出期間中に書類の提出（必着）が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。
	出願書類提出期間 令和6年11月5日（火）9時から11月11日（月）17時まで（ 必着 ）
合格発表日	令和6年12月9日（月）

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年11月11日（月）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、令和6年11月11日（月）17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- （イ） 令和6年11月9日（土）までの消印があること。
- （ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。（出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選 hands 手数料)	17,000円 (別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」 をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。 ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出 してください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりに撮ってください。) ※本様式(右側)の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	推 薦 書 (学校推薦型選抜用)	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずに A4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してくださ い。
	志 願 の 理 由 書 又は 入 学 志 願 者 調 書 (学校推薦型選抜用)	推薦書については出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※令和6年8月以降に発行されたものに限りませう。 なお、次のとおり、志願する学部により必要な様式が異なります。 ○文学部、環境共生学部の志願者 …「志願の理由書」 ○総合管理学部の志願者 …「入学志願者調書」 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/
	調 査 書	文部科学省が定める様式により出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※令和6年4月以降に発行されたものに限りませう。
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シー ト」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際 に出願書類を封入する封筒として使用してください。
	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。 ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表(おもて)面に貼り付けてく ださい。
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。 上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードす ることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上 で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてくだ さい。
	切 手	(文学部日本語日本文学科の志願者のみ) 490円分の切手を上記出願書類と一緒に出願用封筒に封入してください(面 接課題文を送付するために使用します。) ※ 面接課題文を送付するための封筒は本学で用意します。

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分注意してください。
- ② 受験者は、出願手続を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ 「2-4 他大学入試等に関する制限事項」及び「2-5 合格者への学習指導について」をよく読んだ上で出願してください。
- ④ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に相談の上、指示のあった書類を令和6年11月5日(火)までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票(受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの)です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷(A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。)の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学部	学科・専攻		日	時	科目等	配点	総点
文学部	日本語科	日本文学科	令和6年 12月1日(日)	10:00 ~ 11:40	小論文	150	200
				13:00 ~	面接(課題文に対する口頭試問を含む。)	50	
	英米語科	英米文学科		10:00 ~ 11:40	小論文(英文資料の読解を含む。)	200	300
				13:00 ~	面接(英語による面接を含む。)	100	
環境共生学部	環境共生学専攻	居住環境学専攻	10:00 ~ 12:00	小論文	200	400	
			13:00 ~	面接	200		
	食健康環境学専攻	食健康環境学専攻	10:00 ~ 12:00	小論文(資料の一部として、基礎的な英語を含むことがある。)	200	400	
			13:00 ~	面接	200		

総合管理学部	総合管理科 総学	令和6年 12月1日(日)	10:00 ~ 12:00	総合問題試験 ※ 面接	200	300
			13:00 ~		100	

(注) 志願する学部・学科・専攻の試験科目等(面接を含む。)を1つでも受験していない受験者は失格とし、合否判定の対象外とします。

※ 総合問題試験(総合管理学部)

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、次の内容により、基礎学力を測定します。

① 現代の社会に関する知識

現代の社会情勢、時事問題を読み取り、表現する力をみます。

② 文章の読解力・漢字認識力・表現力

書籍、論文、新聞記事等の文章について、その一部の文意を理解し表現する力、漢字を読み書きする力をみます。

③ 英文の読解力

英語の書籍、論文、新聞記事等の文章について、その一部の文意を理解し表現する力、単語を理解する力をみます。

④ 統計等の資料の理解力

社会問題に関する資料(表、グラフ等)を読み取る力をみます。

(2) 入室時間

小論文及び総合問題試験については、9時40分から9時50分までの間とします。面接については当日、指示します。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な日時は、令和6年11月29日(金)の13時30分から15時30分までとします。

6 合格発表

(1) 日 時

令和6年12月9日(月)13時30分

(2) 方 法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を、推薦を行った学校長には合否結果を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「2-2 入学手続」に記載しています。

1—3—2 学校推薦型選抜（環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻）

本学校推薦型選抜は、県民に広く高等教育機会を提供するという理念のもと、豊かな教養と高度な専門性を有し、総合的な知識と実践力、創造力を備えた有為な人材を育成するために熊本県内外の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者から選抜することを目的とします。

1 募集人員及び推薦人員

学 部	学 科 ・ 専 攻	募 集 人 員	推 薦 人 員
環境共生学部	環境共生学科環境資源学専攻	3名	1校 2名以内

※ 本学校推薦型選抜は、熊本県内及び熊本県外の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者が出願できます。ただし、募集人員の3名のうち2名以上は、熊本県内高等学校の生徒枠です。詳細は、「2 出願資格と推薦の条件、選抜方法等」の選抜方法をご覧ください。

2 出願資格と推薦の条件、選抜方法等

出 願 資 格 と 推 薦 の 条 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長の責任のもとに、次の（1）から（3）までの全てに該当すると認められ、推薦された者</p> <p>（1） 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>（2） 私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探究できる者</p> <p>（3） 合格した場合は、必ず本学に入学する者</p>
選 抜 方 法	<p>入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う小論文及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>なお、本選抜の合格者については、次のとおり取り扱います。</p> <p>① 県内生※1について、成績上位者から順に、2名を合格者とします（熊本県内高等学校枠）。ただし、成績上位者（2位まで）に同点者がいる場合、3名以上を合格とすることがあります。</p> <p>② ①の該当者を除いた成績上位者1名を合格とします（県内生・県外生※2を問いません。）。ただし、①の該当者を除いた成績上位者（1位）に同点者がいる場合は、2名以上を合格とすることがあります。</p> <p>※1 県内生：熊本県内の高等学校を卒業見込みの者</p> <p>※2 県外生：熊本県外の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者</p>
採 点 ・ 評 価 基 準	<p>小論文：考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。</p> <p>面 接：意欲、表現力、理解力をみます。</p>
出 願 期 間	<p>インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間</p> <p>令和6年11月5日（火）9時から11月11日（月）16時59分まで</p> <p>※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。各選抜の出願書類提出期間中に、出願書類の提出（必着）が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。</p>
	<p>出 願 書 類 提 出 期 間</p> <p>令和6年11月5日（火）9時から11月11日（月）17時まで（必着）</p>
合 格 発 表 日	令和6年12月9日（月）

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年11月11日（月）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『**簡易書留・速達**』郵便で、令和6年11月11日（月）17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- （イ） 令和6年11月9日（土）までの消印があること。
- （ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。（出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選抜手数料)	17,000円（別途、支払手数料が必要です。） 支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「 インターネット出願ガイド 」をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。 ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。（顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりにご撮ってください。） ※ 本様式（右側）の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	推 薦 書 (学校推薦型選抜用)	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。
	志 願 の 理 由 書 (学校推薦型選抜用)	推薦書については出身学校長が発行し、厳封したものを。 ※令和6年8月以降に発行されたものに限りです。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/
	調 査 書	文部科学省が定める様式により出身学校長が発行し、厳封したものを。 ※ 令和6年4月以降に発行されたものに限りです。
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒（A4サイズの書類が入る封筒）を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。

そ	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表（おもて）面に貼り付けてください。
の 他	封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分注意してください。
- ② 受験者は、出願手続を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ 「2-4 他大学入試等に関する制限事項」及び「2-5 合格者への学習指導について」をよく読んだ上で出願してください。
- ④ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合
 ※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。
 なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)に相談の上、指示のあった書類を令和6年11月5日(火)までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票（受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの）です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷（A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。）の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学 部	学科・専攻	日 時		科 目 等	配 点	総 点
環 境 共 生 学 部	環境共生学科 環境資源学 専 攻	令和6年 12月1日(日)	10:00 ~ 12:00	小論文 (資料の一部として、基礎的 な英語を含むことがある。)	200	400
			13:00 ~	面接	200	

(注) 志願する学部・学科・専攻の試験科目等(面接を含む。)を1つでも受験していない受験者は失格とし、
合否判定の対象外となります。

(2) 入室時間

小論文については、9時40分から9時50分までの間とします。面接については当日、指示します。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な日時は、令和6年11月29日(金)の13時30分から15時30分までとします。

6 合格発表

(1) 日 時

令和6年12月9日(月)13時30分

(2) 方 法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を、推薦を行った学校長には
合否結果を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載しま
す。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「**2-2 入学手続**」に記載しています。

1-3-3 農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜
(環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻)

1 募集人員及び推薦人員

学 部	学 科 ・ 専 攻	募 集 人 員	推 薦 人 員
環境共生学部	環境共生学科環境資源学専攻	若干名	制限なし

2 出願資格と推薦の条件、選抜方法等

出 願 資 格 と 推 薦 の 条 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長の責任のもとに、次の(1)から(4)までの全てに該当すると認められ、推薦された者</p> <p>(1) 調査書の全体の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(2) 農業、林業、水産又は工業に関する科目を20単位以上修得した者又は修得見込みの者※</p> <p>(3) 私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探究できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、必ず本学に入学する者</p> <p>※ 上記(2)について、修得科目の単位数等に疑義のある場合は、事前に出願資格審査を行いますので、「7 出願資格審査について」を確認の上、申請してください。</p>
選 抜 方 法	<p>入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う小論文及び面接の結果を総合して行います。</p>
採 点 ・ 評 価 基 準	<p>小論文：考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。</p> <p>面 接：意欲、表現力、理解力をみます。</p>
出 願 期 間	<p>インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間 令和6年11月5日(火)9時から11月11日(月)16時59分まで</p> <p>※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。各選抜の出願書類提出期間中に書類の提出(必着)が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。</p>
出 願 書 類 提 出 期 間	<p>令和6年11月5日(火)9時から11月11日(月)17時まで(必着)</p>
合 格 発 表 日	<p>令和6年12月9日(月)</p>

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願(インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出(郵送又は持参)する一連の手続となります。)により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年11月11日(月)17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、令和6年11月11日(月)17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の(ア)から(ウ)までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- (ア) 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- (イ) 令和6年11月9日(土)までの消印があること。
- (ウ) 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで(12時20分から13時20分までの間を除く。)とします。(出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。)

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選抜手数料)	17,000円(別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。 ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりに撮ってください。) ※ 本様式(右側)の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	推 薦 書 (農業・林業・水産・工業科 学校推薦型選抜用)	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。
	志 願 の 理 由 書 (農業・林業・水産・工業科 学校推薦型選抜用)	推薦書については出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※令和6年8月以降に発行されたものに限りです。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/
	調 査 書	文部科学省が定める様式により出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※ 令和6年4月以降に発行されたものに限りです。
	「出願資格認定通知」 の写し ※該当者のみ	環境共生学科環境資源学専攻志願者であって、農業、林業、水産又は工業に関する科目を20単位以上修得した者又は修得見込みの者が、出願資格審査結果を利用して出願する場合は、「出願資格認定通知」の写しの添付が必要です。 ※ 詳細は、「7 出願資格審査について(5)出願資格審査を経て出願する場合について」を参照してください。
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。

その他	封筒貼付用宛名シート	<p>入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。</p> <p>印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表（おもて）面に貼り付けてください。</p>
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	<p>入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。</p> <p>記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。</p>

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分に注意してください。
- ② 受験者は、出願手続を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ 「2-4 他大学入試等に関する制限事項」及び「2-5 合格者への学習指導について」をよく読んだ上で出願してください。
- ④ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に相談の上、指示のあった書類を令和6年11月5日(火)までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票（受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの）です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷（A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。）の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学 部	学科・専攻	日 時		科 目 等	配 点	総 点
環 境 共 生 学 部	環 境 共 生 学 科 環 境 資 源 学 専 攻	令 和 6 年 12 月 1 日 (日)	10:00 ~ 12:00	小論文	200	400
			13:00 ~	面接	200	

(注) 志願する学部・学科・専攻の試験科目等（面接を含む。）を1つでも受験していない受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。

(2) 入室時間

小論文については、9時40分から9時50分までの間とします。面接については当日、指示します。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な時間は、令和6年11月29日（金）の13時30分から15時30分までとします。

6 合格発表

(1) 日 時

令和6年12月9日（月）13時30分

(2) 方 法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を、推薦を行った学校長には合否結果を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「**2-2 入学手続**」に記載しています。

7 出願資格審査について

「**2 出願資格と推薦の条件、選抜方法等**」の「**出願資格と推薦の条件（2）**」の修得科目の単位数等に疑義がある場合、次のとおり出願資格の事前審査を実施します。

(1) 出願資格審査に必要な書類

- ① 出願資格審査申請書（本学所定の用紙（※ 本学入試ホームページから様式をダウンロードできます。））
- ② 調査書（文部科学省所定の様式により作成し、厳封したもの。※令和6年4月以降に発行されたものに限る。）
- ③ その他必要と認められる書類

(2) 審査方法

書類審査（上記（1）①から③までによる。）

(3) 出願資格審査申請書類の提出期間

令和6年9月24日（火）から9月30日（月）まで

(注) 持参、郵送を問わず、提出期間最終日の17時までに本学教務入試課に**必着**とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします（提出期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）。また、郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便により発送し、封筒の表に「農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選拔出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。

（提出先）〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
熊本県立大学教務入試課入試班

（4） 出願資格審査結果の通知

令和6年10月18日（金）までに申請者に通知するとともに、学校長に審査結果を送付します。

（5） 出願資格審査を経て出願する場合について

「出願資格がある」と認定された審査結果については、令和7年度農業・林業・水産・工業科学学校推薦型選抜に限り有効とします。出願資格審査結果を利用して出願する方は、「出願資格認定通知」の写しを出願書類に添付してください。この場合、当選拔出願時に限り、「調査書」の添付を省略することができます。

1-3-4 “くまもと夢実現” 学校推薦型選抜

本学校推薦型選抜は、県民に広く高等教育機会を提供するという理念のもと、経済的事情を抱える勉学意欲の高い進学希望者を対象に実施するもので、安心して就学できる環境を整えつつ、本人の自立等へつなげることも目的とするものです。

本選抜では、上記目的から、出願時時の入学者選抜手数料、入学時時の入学金、入学後の授業料（正規の修業年限）の支払を免除します。

1 募集人数及び推薦人数

学 部	学 科 ・ 専 攻	募 集 人 員	
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科	3学部4学科3専攻を通して県内2名以内	
	英 語 英 米 文 学 科		
環 境 共 生 学 部	環 境 共 生 学 科		環 境 資 源 学 専 攻
			居 住 環 境 学 専 攻
			食 健 康 環 境 学 専 攻
総 合 管 理 学 部	総 合 管 理 学 科		

2 出願資格と推薦の条件、選抜方法等

出 願 資 格 と 推 薦 の 条 件	<p>熊本県内の高等学校を令和7年3月卒業見込みの者のうち、当該学校長の責任のもとに、次の（1）から（4）までの全てに該当すると認められ、推薦された者</p> <p>（1） 熊本県内の生活保護世帯に属する者</p> <p>（2） 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>（3） 次のいずれかに該当し、今後に期待できる者</p> <p>（ア） 文学部を志望する場合、言語、文学等に深い関心を持つとともに創造的な思考力に優れ、積極的な勉学意欲を持つ者</p> <p>（イ） 環境共生学部を志望する場合、私たちの身の回りの環境に興味を持ち、人間活動と地域のさまざまな環境が持続的に共生するためのあり方について、意欲を持って探究できる者</p> <p>（ウ） 総合管理学部を志望する場合、社会の諸課題に興味を持ち、それを解決していこうとする意欲と態度を備え、学校内外の活動において、自発的あるいは協調的な取り組みをした者</p> <p>（4） 合格した場合は、必ず本学に入学する者</p>
選 抜 方 法	<p>入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書、志願の理由書並びに本学が行う小論文（又は総合問題試験）及び面接の結果を総合して行います。（総合問題試験の詳細は、「5 選抜期日等」に記載しています。）</p> <p>なお、日本語日本文学科については、出願締切後、志願者に課題文を郵送します。面接は、この課題文に対する口頭試問を含みます。</p>
採 点 ・ 評 価 基 準	<p>小論文（文学部・環境共生学部）：</p> <p>考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。</p> <p>総合問題試験（総合管理学部）：</p> <p>基礎的な読解力、論理的思考力、表現力をみます。</p>

		面接（全学部）： 意欲、表現力、理解力をみます（日本語日本文学科については、面接において、課題文に対する理解力をみることを含みます）。
出願期間	インターネットによる出願登録期間	令和6年11月5日（火）9時から11月11日（月）16時59分まで ※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。各選抜の出願書類提出期間中に書類の提出（必着）が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。
	出願書類提出期間	令和6年11月5日（火）9時から11月11日（月）17時まで（必着）
合格発表日		令和6年12月9日（月）

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年11月11日（月）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、令和6年11月11日（月）17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- （イ） 令和6年11月9日（土）までの消印があること。
- （ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。（出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	インターネット出願サイトにて出願登録完了後に、当該サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりに撮ってください。) ※ 本様式(右側)の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	推 薦 書 (“くまもと夢実現” 学校推薦型選抜用)	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。
	志 願 の 理 由 書 (“くまもと夢実現” 学校推薦型選抜用)	推薦書については出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※令和6年8月以降に発行されたものに限りです。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-umamoto.ac.jp/examination/
	保 護 証 明 書	福祉事務所が発行するものを添付してください。
	調 査 書	文部科学省が定める様式により出身学校長が発行し、厳封したもの。 ※ 令和6年4月以降に発行されたものに限りです。 ※ 環境共生学科環境資源学専攻志願者で農業、林業、水産又は工業に関する科目を20単位以上修得した者又は修得見込みの者で、出願資格審査結果を利用して出願する場合は、添付不要です。
	「出願資格認定通知」 の写し ※環境共生学科環境資源 学専攻志願者のうち 該当者のみ	環境共生学科環境資源学専攻志願者であって、農業、林業、水産又は工業に関する科目を20単位以上修得した者又は修得見込みの者が、出願資格審査結果を利用して出願する場合は、「出願資格認定通知」の写しの添付が必要です。 ※ 詳細は、「5 選抜期日等 (1)日時、科目等及び配点・総点 ※1 環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻志願者で農業、林業、水産又は工業に関する科目を20単位以上修得した者又は修得見込みの者について」を参照してください。
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。
	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表(おもて)面に貼り付けてください。
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分注意してください。
- ② 受験者は、出願手を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ 「2-4 他大学入試等に関する制限事項」及び「2-5 合格者への学習指導について」をよく読んで上で出願してください。
- ④ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）に相談の上、指示のあった書類を令和6年11月5日（火）までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票（受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの）です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷（A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。）の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学部	学科・専攻	日 時	科 目 等	配 点	総 点	
文学部	日本語 日本文学科	10:00 ~ 11:40	小論文	100	200	
		13:00 ~	面接（課題文に対する口頭試問を含む。）	100		
	英米英語 英米文学科	10:00 ~ 11:40	小論文（英文資料の読解を含む。）	100	200	
		13:00 ~	面接（英語による面接を含む。）	100		
環境共生学部	環境 環境資源学専攻	10:00 ~ 12:00	小論文（資料の一部として、基礎的な英語を含むことがある。）（※1）	100	200	
		13:00 ~	面接	100		
	共生 居住環境学専攻	令和6年 12月1日(日)	10:00 ~ 12:00	小論文	100	200
			13:00 ~	面接	100	
	学 科 食健康 環境学 専攻		10:00 ~ 12:00	小論文（資料の一部として、基礎的な英語を含むことがある。）	100	200
			13:00 ~	面接	100	
総合管理学部	総合管理科	10:00 ~ 12:00	総合問題試験（※2）	100	200	
		13:00 ~	面接	100		

(注) 志願する学部・学科・専攻の試験科目等（面接を含む。）を1つでも受験していない受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。

※1 環境共生学部環境共生学科環境資源学専攻志願者であって、農業、林業、水産又は工業に関する科目を20単以上修得した者又は修得見込みの者について

- ・ 小論文の資料に基礎的な英語を含まない問題で受験することができます。希望する場合は、インターネットによる出願登録の際に、所定の欄に入力してください。
- ・ 農業、林業、水産又は工業に関する科目の修得単位数等に疑義がある場合は、「1-3-3 農業・林業・水産・工業科学校推薦型選抜 7 出願資格審査について」と同様の方法で申請することにより、出願資格審査を受けることができます。
- ・ 出願資格審査結果を利用して出願する方は、「出願資格認定通知」の写しを出願書類に添付してください。この場合、当選抜出願時に限り、「調査書」の添付を省略することができます。

※2 総合問題試験（総合管理学部）

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、次の内容により、基礎学力を測定します。

① 現代の社会に関する知識

現代の社会情勢、時事問題を読み取り、表現する力をみます。

② 文章の読解力・漢字認識力・表現力

書籍、論文、新聞記事等の文章について、その一部の文意を理解し表現する力、漢字を読み書きする力をみます。

③ 英文の読解力

英語の書籍、論文、新聞記事等の文章について、その一部の文意を理解し表現する力、単語を理解する力をみます。

④ 統計等の資料の理解力

社会問題に関する資料（表、グラフ等）を読み取る力をみます。

(2) 入室時間

小論文及び総合問題試験については、9時40分から9時50分までの間とします。面接については当日、指示します。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な時間は、令和6年11月29日（金）の13時30分から15時30分までとします。

6 合格発表

(1) 日時

令和6年12月9日（月）13時30分

(2) 方法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を、推薦を行った学校長には合否結果を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「2-2 入学手続」に記載しています。

1-4 社会人選抜

1 募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻		募 集 人 員
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科		各学科・専攻 若干名
	英 語 英 米 文 学 科		
環 境 共 生 学 部	環境共生学科	環 境 資 源 学 専 攻	
		居 住 環 境 学 専 攻	
		食 健 康 環 境 学 専 攻	
総 合 管 理 学 部	総 合 管 理 学 科		

2 出願資格、選抜方法等

出 願 資 格	<p>次の（１）から（４）までのいずれかに該当する者</p> <p>（１） 全日制の高等学校又は中等教育学校卒業後、令和 7 年 3 月 31 日までに 5 年以上を経過し、社会人としての経験が 4 年以上ある者。なお、この場合において社会人経歴には家事従事期間を含む。ただし、定時制、通信制及び夜間部以外の学校（大学を含む。）の在学期間は社会人の経歴に含めない。</p> <p>（２） 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した後、令和 7 年 3 月 31 日までに 5 年以上を経過する者。ただし、社会人としての経験が 4 年以上あること。</p> <p>（３） 定時制、通信制の高等学校卒業で、令和 7 年 3 月 31 日までに社会人として 5 年以上を経過し、かつ年齢が満 23 歳以上の者</p> <p>（４） 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、令和 7 年 3 月 31 日までに社会人として 5 年以上を経過し、かつ年齢が満 23 歳以上である者のうち、次の①～⑥のいずれかに該当する者</p> <p>① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であり、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>④ 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>⑥ 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者</p> <p>（注） ⑥により出願を希望する者は、令和 6 年 8 月 30 日（金）までに出願資格認定のための申請書を提出（郵送／必着）する必要があるため、早めに教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）まで問い合わせてください。</p>
---------	--

選 抜 方 法	<p>入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、調査書（成績証明書）等の提出書類並びに本学が行う学力試験（学科・専攻により小論文も課す。）及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>（学力試験の詳細は、「5 選抜期日等」に記載しています）。</p>
採点・評価基準	<p>小論文：考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。</p> <p>面 接：意欲、表現力、理解力をみます。</p>
出願期間	<p>インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間</p> <p>令和6年11月1日（金）9時から11月8日（金）16時59分まで</p> <p>※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。各選抜の出願書類提出期間中に、出願書類の提出（必着）が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。</p>
	<p>出 願 書 類 提 出 期 間</p> <p>令和6年11月1日（金）9時から11月8日（金）17時まで（必着）</p>
合 格 発 表 日	令和6年12月9日（月）

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年11月8日（金）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、令和6年11月8日（金）17時までに必着するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- （イ） 令和6年11月6日（水）までの消印があること。
- （ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。（出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選 hands 手数料)	17,000円(別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラー・片面で印刷したものを提出してください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりに撮ってください。) ※ 本様式(右側)の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	履 歴 書 (社会人選抜)	
	志 願 の 理 由 書 (社会人選抜)	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/
出 願 資 格 や 成 績 を 証 す る 書 類	次の(1)から(7)までのうち該当するもの((1)及び(2)は厳封したものに限る。) (1) 調査書(出身高等学校又は中等教育学校長作成のもの) 調査書が得られない場合は、「卒業証明書及び成績証明書」又は「その他入学志願者が提出できる書類」をもって代えることができます(※「成績表」「卒業証書」等での代用不可。発行日、学校長名、学校印が明記された原本に限る。) (2) 「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」(大学入学資格検定合格者についても同様の書類) (3) [スイス:国際バカロレア資格] 資格証書の写し及び資格最終試験6科目の成績評価証明書 (4) [ドイツ:アビトゥア資格] 一般大学入学資格証明書の写し (5) [フランス:バカロレア資格] 資格証書の写し及び資格試験成績証明書 (6) [イギリス:Aレベル資格] 資格証書の写し及び成績評価証明書 (7) [欧州連合構成国:ヨーロッパ・バカロレア資格] 資格証書の写し及び資格試験成績証明書 ※ (6)のAレベル資格とは、英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を指します。 ※ これらの証明書等に記載されている姓が現在の姓と婚姻等により異なる場合は、戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)を添付してください。 ※ 日本語以外で発行されている書類には、必ず、和訳文を添付してください。	
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。

その他	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表（おもて）面に貼り付けてください。
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分に注意してください。
- ② 受験者は、出願手を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ④ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に相談の上、指示のあった書類を令和6年11月1日(金)までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票（受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの）です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷（A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。）の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学部	学科・専攻		日	時	科目等	配点	総点
文学部	日本語 日本文学科		令和6年 12月1日(日)	10:00～12:00	英語(※1)	200	600
				13:00～14:40	国語(現代文・古典)	300	
		15:00～		面接	100		
文学部	英語 英米文学科			10:00～11:30	英語	200	300
				13:00～	面接(英語による面接を含む。)	100	
環境共生学部	環境専攻	環境資源学専攻		10:00～12:00	英語(※1)	100	400
				13:00～14:30	数学・理科(数学、物理、化学、生物から2科目選択(※2))	100	
		15:00～16:30		小論文	100		
		17:00～		面接	100		
文学部	共生学専攻	居住環境学専攻		10:00～11:30	小論文	100	300
			13:00～	プレゼンテーション及び面接(※3)	200		
文学部	学専攻	食健康環境学専攻	10:00～12:00	英語(※1)	100	400	
			13:00～14:30	化学・生物	100		
			15:00～16:30	小論文	100		
			17:00～	面接	100		
総合管理学部	総合管理学科		10:00～12:00	英語(※1)	100	300	
		13:00～15:00	小論文	100			
		15:30～	面接	100			

(注) 志願する学部・学科・専攻の試験科目等(面接、プレゼンテーションを含む。)を1つでも受験していない受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。

※1 辞書持ち込み可(電子辞書を除きます。)

なお、文学部日本語日本文学科は英和辞書のみ持ち込み可。

※2 「数学・理科」については、「数学」、「物理」、「化学」、「生物」の中から2科目をインターネット出願時に選択し、試験当日、選択した科目を解答してください。

なお、出願時に選択した科目について、出願後の選択科目の変更は認めません。

※3 プレゼンテーションの詳細については、以下のとおりです。

・課題

自らの社会人としての経験、資料、観察などに基いた居住環境(住宅、建築、都市、農村、地球環境など)の問題と対策、自然・社会と共生しうる居住環境の将来のあり方。

・方法

① 発表時間は15分程度です。

② 発表資料として、写真、図表又は文章等を、A4用紙3～5枚程度にまとめ、試験当日に5部提出してください。

③ プレゼンテーションは、パソコンを使用して行うことができます（使用するか否かは受験者の自由です。）。パソコンを使用して行う場合、プロジェクターとスクリーンは本学で用意します。パソコンは、自分のパソコンを持参して使用しても、本学で用意したパソコンを使用しても結構です。

なお、本学で用意するパソコンのOSは Windows11 又は Windows11 Pro、ソフトは「PowerPoint 2019」(Office Professional Plus 2019) です。

データが正常に表示されない場合は、印刷物によるプレゼンテーションを行ってまいりますので、使用するデータの印刷物は、必ず用意してください。

【自分のパソコンを使用する場合】

- ・プロジェクターとの接続ケーブル変換コネクタ等、必要なものを自分で用意してください。

なお、本学で用意するプロジェクターの接続端子は HDMI (タイプ A・標準サイズ) です。

- ・機器トラブルの発生に備え、必ず PowerPoint 形式と PDF 形式の計 2 つのデータを USB メモリー等に保存し、持参してください。

なお、作成・保存したデータは、事前に、当日使用する自分のパソコンで正常に表示されることを必ず確認するとともに、それ以外のパソコンでも正常に表示されることを必ず確認してください。試験当日、自分のパソコンでは表示されないトラブルが発生し本学が用意するパソコンであれば表示されるときには、本学で用意するパソコンを使用させていただきます。

- ・持参する USB メモリー等は、事前にウイルスチェックを行い、安全性を確認してください。

【本学で用意するパソコンを使用する場合】

- ・データは、必ず PowerPoint 形式と PDF 形式の計 2 つを USB メモリー等に保存し、持参してください。

なお、作成・保存したデータは、事前に、他のパソコンでも正常に表示されることを必ず確認してください。

- ・持参する USB メモリー等は、事前にウイルスチェックを行い、安全性を確認してください。

④ プレゼンテーションの際には、事前に制作もしくは製作した作品や図面、ポスター、スケッチ、絵画、又は取り組んだ成果が分かるもの等を持参し使用しても結構です。また、プレゼンテーションの際には、ポートフォリオ形式でまとめたもの（紙媒体）や手書きのポスター、資料等を持参し使用しても結構です（これらを持参するか否かは受験者の自由です。）。

(2) 入室時間

学力試験及び小論文については、各試験開始時間の 20 分前から 10 分間とします。面接については当日、指示します。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な時間は、令和 6 年 11 月 29 日（金）の 13 時 30 分から 15 時 30 分までとします。

6 合格発表

(1) 日 時

令和6年12月9日（月）13時30分

(2) 方 法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「**2-2 入学手続**」に記載しています。

1-5 帰国生徒選抜

1 募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻		募 集 人 員
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科		各学科・専攻 若干名
	英 語 英 米 文 学 科		
環 境 共 生 学 部	環境共生学科	環 境 資 源 学 専 攻	
		居 住 環 境 学 専 攻	
		食 健 康 環 境 学 専 攻	
総 合 管 理 学 部	総 合 管 理 学 科		

2 出願資格、選抜方法等

出 願 資 格	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次の(1)～(7)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在学し、令和5年4月1日から令和7年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者</p> <p>ただし、外国で日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。</p> <p>(2) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(5) 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(Aレベル資格)を有する者</p> <p>(6) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパアン・バカロレア資格を有する者</p> <p>(7) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者(大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」等がこれに該当します。)</p>
選 抜 方 法	<p>入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、成績証明書等の提出書類並びに本学が行う学力試験、小論文及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>(学力試験の詳細は、「5 選抜期日等」に記載しています)。</p>

採点・評価基準		小論文：考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。 面接：意欲、表現力、理解力をみます。
出願期間	インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間	令和6年11月1日（金）9時から11月8日（金）16時59分まで ※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。 各選抜の出願書類提出期間中に書類の提出（必着）が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。
	出願書類提出期間	令和6年11月1日（金）9時から11月8日（金）17時まで（必着）
合格発表日		令和6年12月9日（月）

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和6年11月8日（金）17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、令和6年11月8日（金）17時までに必着するように発送してください。

出願書類送付先：本学入試ホームページに記載の『インターネット出願ガイド』を参照。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の（ア）から（ウ）までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- （ア） 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- （イ） 令和6年11月6日（水）までの消印があること。
- （ウ） 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とします。（出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。）

(2) 出願に必要な書類等

出 願 書 類 等		摘 要
出 願 に 必 要 な 書 類 等	入 学 検 定 料 (入学者選抜手数料)	17,000円(別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」 をご確認ください。
	入 学 志 願 票 (入 学 願 書)	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。 ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラー・片面で印刷したものを 提出してください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりに撮ってくだ さい。) ※ 本様式(右側)の「登録内容チェックシート」で必ず内容を確認してください。
	履 歴 書 (帰国生徒選抜)	
	志 願 の 理 由 書 (帰国生徒選抜)	本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずに A4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してくださ い。 【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/
出 願 資 格 や 成 績 を 証 する 書 類	次の(1)から(7)までのうち該当するもの (1) 最終出身学校の「卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書」及 び「成績証明書」(※「成績表」「卒業証書」等での代用不可。発行日、 <u>学校長名、学校印が明記された原本に限る。</u>) 日本国の高等学校に在学したことがある場合は、当該在籍歴のある学 校長の作成した調査書(厳封したものに限り。)も併せて提出してくださ い。 (2) [スイス:国際バカロレア資格] 資格証書の写し及び資格最終試験6科 目の成績評価証明書 (3) [ドイツ:アビトゥア資格] 一般大学入学資格証明書の写し (4) [フランス:バカロレア資格] 資格証書の写し及び資格試験成績証明書 (5) [イギリス:Aレベル資格] 資格証書の写し及び成績評価証明書 (6) [欧州連合構成国:ヨーロッパ・バカロレア資格] 資格証書の写し及 び資格試験成績証明書 (7) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上 の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検 定(国の検定に準ずるものを含む。)の合格証明書及び成績証明書 ※ (5)のAレベル資格とは、英国において大学入学資格として認められてい るジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンス ト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・ オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を指します。 ※ 日本語以外で発行されている書類には、必ず、和訳文を添付してください。	
そ の 他	出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒)	市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。 インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付宛名シー ト」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際 に出願書類を封入する封筒として使用してください。
	封筒貼付用宛名シート	入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。 ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表(おもて)面に貼り付けてく ださい。

その他	封筒貼付用出願書類 チェックシート	<p>入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。</p> <p>記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。</p>
-----	----------------------	---

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分に注意してください。
出願書類等に疑義がある場合は、令和6年10月11日（金）までに本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）まで問い合わせてください。
- ② 受験者は、出願手を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ④ 出願時に日本国外に在住する者は、必ず日本国内に代理人を確保し（本学への届け出等不要）、本学からの出願に関する問い合わせ等に応じられるようにしておいてください。国際電話・郵便による対応は行っていません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）に相談の上、指示のあった書類を令和6年11月1日（金）までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票（受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの）です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷（A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。）の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学部	学科・専攻		日	時	科目等	配点	総点	
文学部	日本語 日本文学科		令和6年 12月1日(日)	10:00 ~ 11:40	小論文(日本語)	200	600	
				13:00 ~ 14:40	国語(現代文・古典)	300		
		15:00 ~		面接	100			
英語 英米文学科				10:00 ~ 11:30	英語	200	500	
				13:00 ~ 14:40	小論文(資料の解説を含み、日本語)	200		
				15:00 ~	面接(英語による面接を含む)	100		
環境共生学部	環境専攻	環境資源学専攻			10:00 ~ 12:00	英語(※1)	100	400
					13:00 ~ 14:30	数学・理科(数学、物理、化学、生物から2科目選択(※2))	100	
		15:00 ~ 16:30		小論文(日本語)	100			
				17:00 ~	面接	100		
	共生専攻	居住環境学専攻		10:00 ~ 11:30	小論文(日本語)	100	300	
				13:00 ~	プレゼンテーション及び面接(※3)	200		
学部	学専攻	食健康環境学専攻		10:00 ~ 12:00	英語(※1)	100	400	
				13:00 ~ 14:30	化学・生物	100		
				15:00 ~ 16:30	小論文(日本語)	100		
			17:00 ~	面接	100			
総合管理学部	総合管理科			10:00 ~ 12:00	英語(※1)	100	300	
			13:00 ~ 15:00	小論文(日本語)	100			
			15:30 ~	面接	100			

(注) 志願する学部・学科・専攻の試験科目等(面接、プレゼンテーションを含む。)を1つでも受験していない受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。

※1 辞書持ち込み可(電子辞書を除きます。)

※2 「数学・理科」については、「数学」、「物理」、「化学」、「生物」の中から2科目をインターネット出願時に選択し、試験当日、選択した科目を解答してください。

なお、出願時に選択した科目について、出願後の選択科目の変更は認めません。

※3 プレゼンテーションの詳細については、以下のとおりです。

・課題

自らの日本国外での経験、資料、観察等に基づいた居住環境(住宅、建築、都市、農村、地球環境など)の問題と対策、自然・社会と共生しうる居住環境の将来のあり方

・方法

① 発表時間は15分程度です。

② 発表資料として、写真、図表又は文章等を、A4用紙3~5枚程度にまとめ、試験当日に5部提出してください。

③ プレゼンテーションは、パソコンを使用して行うことができます（使用するか否かは受験者の自由です。）。パソコンを使用して行う場合、プロジェクターとスクリーンは本学で用意します。パソコンは、自分のパソコンを持参して使用しても、本学で用意したパソコンを使用しても結構です。

なお、本学で用意するパソコンのOSは Windows11 又は Windows11 Pro、ソフトは「PowerPoint 2019」(Office Professional Plus 2019) です。

データが正常に表示されない場合は、印刷物によるプレゼンテーションを行ってまいりますので、使用するデータの印刷物は、必ず用意してください。

【自分のパソコンを使用する場合】

- ・プロジェクターとの接続ケーブル変換コネクタ等、必要なものを自分で用意してください。

なお、本学で用意するプロジェクターの接続端子は HDMI (タイプ A・標準サイズ) です。

- ・機器トラブルの発生に備え、必ず PowerPoint 形式と PDF 形式の計 2 つのデータを USB メモリー等に保存し、持参してください。

なお、作成・保存したデータは、事前に、当日使用する自分のパソコンで正常に表示されることを必ず確認するとともに、それ以外のパソコンでも正常に表示されることを必ず確認してください。試験当日、自分のパソコンでは表示されないトラブルが発生し本学が用意するパソコンであれば表示されるときには、本学で用意するパソコンを使用させていただきます。

- ・持参する USB メモリー等は、事前にウイルスチェックを行い、安全性を確認してください。

【本学で用意するパソコンを使用する場合】

- ・データは、必ず PowerPoint 形式と PDF 形式の計 2 つを USB メモリー等に保存し、持参してください。

なお、作成・保存したデータは、事前に、他のパソコンでも正常に表示されることを必ず確認してください。

- ・持参する USB メモリー等は、事前にウイルスチェックを行い、安全性を確認してください。

④ プレゼンテーションの際には、事前に制作もしくは製作した作品や図面、ポスター、スケッチ、絵画、又は取り組んだ成果が分かるもの等を持参し使用しても結構です。また、プレゼンテーションの際には、ポートフォリオ形式でまとめたもの（紙媒体）や手書きのポスター、資料等を持参し使用しても結構です（これらを持参するか否かは受験者の自由です。）。

(2) 入室時間

学力試験及び小論文については、各試験開始時間の 20 分前から 10 分間とします。面接については当日、指示します。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な時間は、令和 6 年 11 月 29 日（金）の 13 時 30 分から 15 時 30 分までとします。

6 合格発表

(1) 日 時

令和6年12月9日（月）13時30分

(2) 方 法

本学本部棟前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、本学本部棟前に掲示した後、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「**2-2 入学手続**」に記載しています。

1-6 私費外国人留学生選抜

1 募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻		募 集 人 員
文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科		各学科・専攻 若干名
	英 語 英 米 文 学 科		
環 境 共 生 学 部	環 境 共 生 学 科	環 境 資 源 学 専 攻	
		居 住 環 境 学 専 攻	
		食 健 康 環 境 学 専 攻	
総 合 管 理 学 部	総 合 管 理 学 科		

2 出願資格、選抜方法等

出 願 資 格	<p>日本の国籍を有しない者で、次の（１）から（７）までのいずれかに該当し、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2023年度（令和5年度）又は2024年度（令和6年度）日本留学試験の得点が次の点数以上である者に限る。</p> <p>なお、日本留学試験の利用方法については、「<u>7 日本留学試験の利用教科・科目等について</u>」のとおりとします。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>学 部</th> <th>得 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文学部</td> <td>330点</td> </tr> <tr> <td>環境共生学部</td> <td>440点</td> </tr> <tr> <td>総合管理学部</td> <td>460点</td> </tr> </tbody> </table>	学 部	得 点	文学部	330点	環境共生学部	440点	総合管理学部	460点
	学 部	得 点							
文学部	330点								
環境共生学部	440点								
総合管理学部	460点								
選 抜 方 法	<p>（１） 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>（２） 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>（３） ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>（４） フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>（５） 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（Aレベル資格）を有する者</p> <p>（６） 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者</p> <p>（７） 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」等がこれに該当します。）</p> <p>入学者の選抜は、大学入試センターが行う大学入学共通テストを免除し、提出書類並びに本学が行う学力試験（学科・専攻により小論文も課す。）及び面接の結果を総合して行います。</p> <p>（学力試験の詳細は、「5 選抜期日等」に記載しています。）</p>								
採 点 ・ 評 価 基 準	<p>小論文：考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。</p> <p>面 接：意欲、表現力、理解力をみます。</p>								

出願期間	インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間	令和7年1月6日(月)9時から1月10日(金)16時59分まで ※ インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。各選抜の出願書類提出期間中に、出願書類の提出(必着)が併せて必要となりますので、出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。
出願書類提出期間		令和7年1月6日(月)9時から1月10日(金)17時まで(必着)
合格発表日		令和7年2月17日(月)

3 出願手続

(1) 出願方法

本学入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/>) にアクセスし、インターネット出願(インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出(郵送又は持参)する一連の手続となります。)により出願してください。出願に当たっては、当該ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

令和7年1月10日(金)17時までに本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

- ① 出願書類を郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、令和7年1月10日(金)17時までに必着するように発送してください。

出願書類送付先: 本学入試ホームページに記載の『インターネット出願ガイド』を参照。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、次の(ア)から(ウ)までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期間終了後に配達された出願書類を受理する条件】

- (ア) 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- (イ) 令和7年1月8日(水)までの消印があること。
- (ウ) 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで(12時20分から13時20分までの間を除く。)とします。(出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。)

(2) 出願に必要な書類等

出願書類等		摘要
出願に必要な書類等	入学検定料 (入学者選束手数料)	17,000円(別途、支払手数料が必要です。)支払方法は、本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」をご確認ください。
	入学志願票 (入学願書)	入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。
	写真票	入学志願票と写真票は切り離さないでください。(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおりに撮ってください。)
	履歴書 (私費外国人留学生選抜)	履歴については、高等学校卒業以降(外国人留学生は、初等教育(小学校)入学以降)の学歴及び職歴を出願サイトで入力してください。

出 願 に 必 要 な 書 類	志願の理由書 (私費外国人留学生選抜)	<p>本学入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。</p> <p>【本学入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination/</p>
	住民票等	<p>在留カード(両面)の写し又は住民票(在留資格、在留期間明記のもの)。出願時に日本に在住していない場合はパスポート(氏名、国籍、顔写真、パスポート番号が記載されているページ)の写し。</p>
	出願資格や成績を証する書類	<p>次のうち(1)、及び(2)から(8)までのいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 2023年度(令和5年度)又は2024年度(令和6年度)日本留学試験の成績通知書の写し及び受験票の写し(必須)</p> <p>(2) 「出身学校(日本の高等学校に相当する学校)の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書」及び「成績証明書」(出身学校長が作成したもの。※「成績表」「卒業証書」等での代用不可。発行日、学校長名、学校印が明記された原本に限る。)</p> <p>(3) [スイス:国際バカロレア資格]資格証書の写し及び資格最終試験6科目の成績評価証明書</p> <p>(4) [ドイツ:アビトゥア資格]一般大学入学資格証明書の写し</p> <p>(5) [フランス:バカロレア資格]資格証書の写し及び資格試験成績証明書</p> <p>(6) [イギリス:Aレベル資格]資格証書の写し及び成績評価証明書</p> <p>(7) [欧州連合構成国:ヨーロピアン・バカロレア資格]資格証書の写し及び資格試験成績証明書</p> <p>(8) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)の合格証明書及び成績証明書</p> <p>※ (6)のAレベル資格とは、英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を指します。</p> <p>※ 日本語以外で発行されている書類には、必ず、和訳文を添付してください。</p>
そ の 他	出願用封筒 (角形2号封筒)	<p>市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入る封筒)を用意してください。</p> <p>インターネット出願サイトからダウンロードする、下記「封筒貼付用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。</p>
	封筒貼付用宛名シート	<p>入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。</p> <p>印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表(おもて)面に貼り付けてください。</p>
	封筒貼付用出願書類 チェックシート	<p>入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。</p> <p>記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。</p>

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分に注意してください。
出願書類等に疑義がある場合は、令和6年12月6日（金）までに本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）まで問い合わせてください。
- ② 受験者は、出願手を完了した後に、現住所、電話番号等に変更が生じたときは、直ちに本学教務入試課入試班に連絡してください。
- ③ いったん受理した出願書類は、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ④ 出願時に日本国外に在住する者は、必ず日本国内に代理人を確保し（本学への届け出等不要）、本学からの出願に関する問い合わせ等に応じられるようにしておいてください。国際電話・郵便による対応は行っていません。
- ⑤ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類を提出しなかった場合
 - (イ) 出願書類が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）に連絡の上、指示のあった書類を提出してください。
なお、返還額は、本学からの振込手数料を差し引いた額とします。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）に相談の上、指示のあった書類を令和7年1月6日（月）までに提出してください。

4 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票（受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し準備するもの）です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、印刷（A4サイズ・カラーで印刷し、ページの拡大・縮小はしないこと。）の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班（TEL 096-321-6610）まで問い合わせてください。

5 選抜期日等

(1) 日時、科目等及び配点・総点

学部	学科・専攻		日	時	科目等	配点	総点
文学部	日本語 日本文学科		令和7年 2月8日(土)	10:00 ~ 12:00	日本語の読解能力及び日本文学 (現代文学・古典文学)の理解度 についての試験	300	600
				13:00 ~ 14:30	英語	100	
文学部	英語 英米文学科		令和7年 2月8日(土)	15:00 ~	面接(日本語)	200	500
				10:00 ~ 12:00	小論文(日本語)	100	
環境共生学部	環境 環境資源学 専攻		令和7年 2月8日(土)	13:00 ~ 14:30	英語(※1)	200	800
				15:00 ~ 16:30	数学・理科(数学、物理、化学、 生物から2科目選択(※2))	200	
環境共生学部	共生 居住環境学 専攻		令和7年 2月8日(土)	17:00 ~	小論文(日本語)	200	800
				10:00 ~ 12:00	面接(日本語)	200	
環境共生学部	学 食健康環境学 専攻		令和7年 2月8日(土)	10:00 ~ 12:00	英語(※1)	200	800
				13:00 ~ 14:30	数学	200	
環境共生学部	学 食健康環境学 専攻		令和7年 2月8日(土)	15:00 ~ 16:30	小論文(日本語)	200	800
				17:00 ~	面接(日本語)	200	
総合管理学部	総合 管理 学 理科		令和7年 2月8日(土)	10:00 ~ 12:00	小論文(日本語)	200	600
				13:00 ~ 14:30	英語(※1)	200	
				15:00 ~	面接(日本語)	200	

(注) 志願する学部・学科・専攻の試験科目等(面接を含む。)を1つでも受験していない受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。

※1 辞書持ち込み可(電子辞書を除きます。)

※2 「数学・理科」については、「数学」、「物理」、「化学」、「生物」の中から2科目をインターネット出願時に選択し、試験当日、選択した科目を解答してください。

なお、出願時に選択した科目について、出願後の選択科目の変更は認めません。

(2) 集合時間・場所

受験者は、9時30分までに、本学本部棟1階ロビーに集合してください。

(3) 試験室

試験当日に本学の試験会場にて掲示します。

なお、試験会場の下見が可能な時間は、令和7年2月7日(金)の13時30分から15時30分までとします。

6 合格発表

(1) 日時

令和7年2月17日（月）13時30分

(2) 方法

合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

また、合格者の受験番号については、参考までに本学ホームページに掲載します。

本学ホームページアドレス	https://www.pu-kumamoto.ac.jp/
--------------	---

◎入学手続については、「2-2 入学手続」に記載しています。

7 日本留学試験の利用教科・科目等について

学部	学科・専攻	利用する成績	利用教科数	利用教科・科目等（※1）	出題言語
文学部	日本語日本文学	令和5年度及び令和6年度に実施された試験のうち、高得点を選択 (1回しか受けていない場合はその1回の成績)	2教科	○日本語（※2） ○総合科目	日本語
	英語英米文学		2教科	○日本語（※2） ○総合科目	日本語又は英語
環境共生学部	環境資源学専攻		3教科	○日本語（※2） ○理科 ・2科目選択（指定なし） ○数学 ・コース選択（指定なし）	日本語
	共生学専攻				
食健康環境学専攻					
総合管理学部	総合管理学	3教科	○日本語（※2） ○理科（※3） ・2科目選択（指定なし） ○総合科目（※3） ○数学 ・コース選択（指定なし）	日本語	

※1 各教科・科目等の内容については、「日本留学試験実施要項」で確認のこと。

（日本留学試験実施要項に関する問い合わせ先：独立行政法人日本学生支援機構 TEL 03-6407-7457）

※2 〔日本語の領域の取扱い〕文学部及び環境共生学部は、読解、聴解・聴読解の2領域についての配点とし、記述領域については配点に含めず、参考とする。

総合管理学部は、記述、読解、聴解・聴読解の3領域についての配点とする。

※3 総合管理学科を志願する場合、「理科」又は「総合科目」のどちらか一方を選択すること。この場合において、理科を選択する場合は、物理、化学、生物から任意の2科目を選択すること。

2. 共通事項

2-1 受験上の注意等

- (1) 受験者は、各選抜で志願する学部・学科・専攻が指定する試験科目等（面接、プレゼンテーションを含む。）を全て受験しなければなりません。それらの試験科目等を1つでも受験しなかった受験者は失格とし、合否判定の対象外となります。
- (2) 集合時間までに指定の席につき、受験票を机の右上に置いて監督者に見えるようにしておいてください。
- (3) 受験票は必ず携帯してください。また、所持品は携帯し、監督者の指示する場所に置いてください。
- (4) 試験当日、受験票を忘れた場合は、速やかに試験実施本部へ申し出てください。
- (5) 学力試験、小論文及び総合問題の試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆（H,F,HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（黒い芯に限る。）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（辞書、電卓、検索等の機能があるものや、それらの機能の有無の判別がしづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から取り出したもの）とします。
- (6) 携帯電話・スマートフォンは、試験室に入る前に電源を切ってから、かばんに入れておいてください。また、これらを時計として使用することはできません。
- (7) アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
- (8) 学力試験、小論文及び総合問題の試験開始後 20 分を経過すると入室を認めません。
- (9) 試験時間中は、原則として退室を認めません。
- (10) 次の行為を行った者は、不正行為を行ったものとみなし、失格とします。失格となった場合、本選抜のそれ以後の受験はできなくなります。また、不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。
 - ① 出願書類や解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。（出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入する等）
 - ② カンニングをすること。（試験の教科・科目に関係するメモやコピー等を机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の受験者その他の本人以外の者から答えを教わること等）
 - ③ 他の受験者その他の本人以外の者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - ④ 試験問題や、試験問題の解き方、解答を、その試験時間が終了する前に外部に流出させること。
 - ⑤ 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑦ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑧ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ⑨ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類（これらに接続するイヤホンを含む。）を使用すること。
 - ⑩ 解答終了の指示に従わず、解答を続けること。また、解答終了の指示後に許可なく鉛筆や消しゴムを持っていたりすること。

- (11) 次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合は、失格とします。失格となった場合、本選抜のそれ以後の受験はできなくなります。
- ① 試験時間中に、次のものをかばん等にしまわず、机の上に置いたり、身に付けていたり手に持っていたりすること。
 - ・教科書、参考書、辞書等の書籍類
 - ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 - ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類（これらに接続するイヤホンを含む。）
 - ・その他、使用を許可されていないもの
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (12) 上履きは不要です。
- (13) 引率者（保護者、高校の先生）は、控室として講義棟1号館1階の学生ロビーを利用できます。
- (14) 自家用車による送迎で来学する場合は、大学構内一方通行を遵守し案内表示にしたがって走行してください。車両の混雑を避けるため、送迎後は速やかに大学構内から退出いただくようお願いします。
 なお、学内に駐車される場合は南駐車場をご利用いただけますが、南駐車場が満車の場合は駐車できません。
 （背表紙裏面の大学施設配置図を参照のこと。）

2-2 入学手続

入学手続として、インターネットによる入学手続情報登録及び入学金の支払の後、入学手続書類の提出（郵送又は持参）が必要です。

ただし、“くまもと夢実現”学校推薦型選抜の合格者は、入学金の支払は必要ありません。

入学手続の詳細は、合格通知書とともにお送りする書類によりお知らせします。

(1) 手続期間

学校推薦型選抜 農業・林業・水産・工業科学校推薦型選抜 “くまもと夢実現”学校推薦型選抜 社会人選抜 帰国生徒選抜	合格通知書到着日 ｝ 令和6年12月18日（水）17時00分（必着）
私費外国人留学生選抜	令和7年3月13日（木）9時00分 ｝ 3月19日（水）17時00分（必着）

(2) 提出書類

不備のないよう確認の上、次の書類を提出してください。

① 宣誓書（外国人留学生の場合は誓約書）

本学所定の様式（インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。ただし、外国人留学生の方はダウンロードせず、本学入試ホームページに掲載される外国人留学生用の誓約書の様式を使用してください。）

② 保証書・保証人（外国人留学生の方は日本国内在住の身元保証人）1名が必要です。

本学所定の様式（インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。ただし、外国人留学生の方はダウンロードせず、本学入試ホームページに掲載される外国人留学生用の様式を使用してください。）

③ 住民票

県内生については、入学者が生計を一にする世帯の主たる生計維持者及びその世帯全員の住民票が必要です（県外生は不要）。

(注)・県内生とは、入学者が生計を一にする世帯の主たる維持者が令和6年12月18日の6ヶ月前（令和6年6月18日）から引き続き熊本県内に住所を有する場合をいいます。

外国人留学生の場合は、前述の期日から引き続き熊本県内に住所を有する者をいいます。

・“くまもと夢実現”学校推薦型選抜の合格者は、住民票を提出する必要はありません。

④ 大学入学共通テスト受験票

大学入学共通テストに出願した者のみ提出が必要です。「入学手続済」のスタンプを押印後、返却します。

(3) 書類の提出方法

郵送又は持参によること。

① 郵送・持参を問わず、手続期間の最終日17時までに到達していない入学手続書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、不備がある場合も受理しません。

② 郵送する場合は、『簡易書留・速達』郵便で、手続期間中に**必着**するように発送してください。

③ 持参する場合の受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とし、土曜日、日曜日、祝日は受付を行いません。

(4) 書類の提出先

〒862 - 8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
熊本県立大学教務入試課入試班
TEL 096 - 321 - 6610

(5) 入学金（令和6年度（2024年度）現行）

次に掲げる金額を、合格通知書とともにお知らせする入学手続の詳細に従って支払ってください。

なお、いったん支払われた入学金は、入学手続をしなかった場合を除き、理由のいかんを問わず返還しません。

区分	区分の詳細	入学金
県内生	上記(2)③(注)を参照してください。	207,000円
県外生	県内生以外の者	414,000円

2-3 授業料（令和7年度予定）

年 額：535,800円（各期 267,900円×2期）

（注1）在学中に授業料額及び納付期日等の改定が行われた場合には、改定時から適用されます。

（注2）授業料減免制度については、本学ホームページをご覧ください。

（注3）経済的理由等により、期限までに納付することが困難な場合には、徴収猶予許可又は月額による納付の許可を受ける事ができます。詳しくは、入学後に事務局総務課にご相談ください。

（注4）“くまもと夢実現”学校推薦型選抜の合格者は、正規の修業年限分の授業料が全額免除となります。

2-4 他大学入試等に関する制限事項（※社会人選抜、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜を除く。）

- （1）本選抜に合格し、入学手続を完了した者は、国公立大学の一般選抜を受験しても合格者にはなりません。
- （2）本選抜における志願者は、不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学の一般選抜（※）及び一般選抜以外の選抜（学校推薦型選抜等）に出願することができます。

※ 本学及び他の国公立大学の一般選抜では、分離分割の前期日程・後期日程又は公立大学中期日程において、それぞれ1つずつ、合計3つまでの大学・学部併願することができます。

2-5 合格者への学習指導について（※社会人選抜、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜を除く。）

本選抜に合格し入学手続を完了した者又は入学手続予定者については、令和7年4月の入学までの間に、本学学部教員による学習指導を行います。出身高等学校等と連携しながら入学後のカリキュラムを考慮した指導を行いますので、指導教員の指示に従い、必ず取り組んでください。

なお、学習指導の方法・内容については、入学手続完了後、合格者各人に対し連絡します。学習指導の内容によっては、教材費が必要なこともありますので、予めご了承ください。

2-6 成績の情報提供（開示）について

（1）提供する情報

得 点 各試験科目等の総得点

順 位 不合格者のみの情報提供で、不合格者が10名以上の場合に限りランク表示をします。

ランクは、不合格者を成績順に3ランク（上位1/3がA、中位1/3がB、下位1/3がC）に区分しています。

（2）情報提供期間及び時間

（学校推薦型選抜） 令和6年12月12日（木）～令和7年1月14日（火）

（社会人選抜、帰国生徒選抜） 令和6年12月12日（木）～令和7年1月14日（火）

（私費外国人留学生選抜） 令和7年2月20日（木）～令和7年3月19日（水）

（注）受付時間は、9時から17時まで（12時20分から13時20分までの間を除く。）とし、土曜日、日曜日、祝日は受付を行いません。また、一般選抜の実施に伴い、2月21日、3月11日、12日についても受付を行いません。

(3) 提供依頼方法及び場所

入学試験を受験した本人が、本学の教務入試課窓口にて口頭で情報提供を希望する旨を申し出てください(代理人への情報提供はできません)。その際、本人確認のため、本学受験票を持参してください。

なお、受験票がダウンロードできない場合は、教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)まで問い合わせてください。

2-7 個人情報の取扱いについて

出願書類や入学手続に関して、本学が知り得た個人情報及び入学試験の成績や結果に関する個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正な管理を行っています。

これらの個人情報は、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、本選抜の合格及び入学手続等に関する氏名等の個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。この他、本学における入学者選抜業務、入学手続、入学後の学籍・学生生活関係業務及び統計資料作成のために利用し、他の目的への利用や本学以外の者への提供は一切行いません。

2-8 問い合わせ先

〒862 - 8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課入試班

TEL 096 - 321 - 6610

大学施設配置図



南駐車場のみ、降車及び駐車が可能です。
(駐車可能台数には限りがあります。)

試験日（12月1日に限る。）は、学内の車両の進路を反時計回りの一方通行とします。

↑ 当日の車両の進路
(南駐車場以外での降車不可)



熊本県立大学

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL. 096-321-6610 (教務入試課入試班直通)

FAX. 096-383-2364

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp>

E-mail: nyusi@pu-kumamoto.ac.jp